

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

子育て 4-1 子どもの自己形成・参加支援

127	子どもの権利推進事業〔子ども若者課〕				ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	121	区 分	R5拡充
【概要】子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの権利委員会の運営、推進計画を策定するとともに、条例の認知度向上を図る。また、子どもの意見表明や、社会参加の機会を確保するため、「としま子ども会議」を開催するとともに、大学との協働事業や中高生センターでの事業を実施する。さらに、子どもの権利相談室において、権利を侵害された子どもの迅速かつ適切な救済を図る。								
実 績						予 算		
4 年度			5 年度			6 年度		
○子どもの権利委員会開催4回開催 ○条例周知用（マンガ版）パンフレット（小中学生用）配布 ○条例学習用パンフレット（小学生用）配布 ○条例周知用カード（中学生用）配布 ○「条例学習プログラム」出張講座 11回 ○「区長とティータイム」12/17 （立教大学との共催事業） ○「としま子ども会議」開催 会議6回 発表会1回 ○中高生センター ・利用者会議の開催 延582人 ・地域活動参加支援 延243人			○子どもの権利委員会開催 ○条例周知用パンフレット（小中学生用）と条例学習用パンフレット（小学生用）を区立小・中学生に配布しているタブレットに配信 ○「条例学習プログラム」出張講座 12回 ○区立保育園、小学校でCAPワークショップを実施 保育園2園、小学校1校 ○「成果報告会with区長」開催12/16 （立教大学との共催事業） ○「としま子ども会議」開催 会議3回 発表会1回 報告会1回 ○中高生センター ・利用者会議の開催 延529人 ・地域活動参加支援 延389人 【拡充分】 ○子どもの権利相談室の開設（9月） ○子どもの権利擁護委員の設置（3名） ○子どもの権利相談員の配置（2名） ○としま子どもの権利相談室のパンフレットを区立小・中学生に配布			○子どもの権利委員会開催 ○条例周知用パンフレット（小中学生用）と条例学習用パンフレット（小学生用）を区立小・中学生に配布しているタブレットに配信 ○「条例学習プログラム」実施 ○区立保育園でのCAPワークショップ実施 ○区民団体への出前講座を実施 ○「としま子ども会議」開催 ○中高生センター ・利用者会議の開催 ・地域活動参加支援 【拡充分】 ○子どもの権利相談室の運営 ○子どもの権利擁護委員及び子どもの権利相談員による権利侵害の相談の実施 ○子どもの権利相談員の配置		
事業費 （一般財源）	1,513(651) 執行率91.7%		9,039(7,877) 執行率 89.9%		11,206(5,558)			
成果指標	子どもの権利条例の認知度 小学4～6年生(%)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	100.0	15.8	15.8%	100.0	31.9	31.9%	100.0	
活動指標	子どもの権利条例に関する出前講座(回数)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	5	1	20.0%	6	7	116.7%	10	
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
	4,803,000	5,248,000	0	10,051,000	9,039,373	89.9%	1,162,000	
備 考	子どもの権利推進事業経費(1)子どもの権利推進事業経費(379頁)、子どもの参加推進事業経費(381頁)、子ども地域活動支援事業経費(383頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

128	子どもスキップ運営事業〔放課後対策課〕					ア 23 NO.	122	区 分	R5拡充
【概要】小学校の教室や校庭、体育館を活用しながら、小学校1年生～6年生までの全児童を対象とする育成事業と学童クラブを総合的に展開する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和4年度実施形態別施設数 ・校舎内型 14施設 ・敷地内型 5施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * 職員PCR検査事業			子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和5年度実施形態別施設数 ・校舎内型 13施設 ・敷地内型 6施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * 子どもスキップ無線機器整備経費 * 子どもスキップ図書・遊具充実経費 * 安全対策支援経費			子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和6年度実施形態別施設数 ・校舎内型 13施設 ・敷地内型 6施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * 豊成小学校別棟維持管理経費 * 性被害防止対策に係る支援事業経費 * 子どもスキップ環境整備経費			
事業費 (一般財源)	65,940(△68,102) 執行率 93.4%		82,492(△60,989) 執行率 71.8%		73,373(△45,287)				
成果指標	待機児童数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	0	0	100.0%	0	0	100.0%	0		
活動指標	学童クラブ利用登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2,520	2,607	103.5%	3,387	2,338	69.0%	3,387		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	71,551,000	44,000,000	△ 583,000	114,968,000	82,492,296	71.8%		143,481,500	
備 考	子どもスキップ管理運営経費(1)子どもスキップ事業運営経費(467頁)、会計年度任用職員事務経費(一部)(467頁) 【執行率が低い理由】安全対策支援に係る物品の購入が予定を下回ったことによる需用費の残 【特定財源が超過する理由】学童クラブ利用料収入が多かったため								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

129	中高生センター運営事業〔子ども若者課〕					ア 23 NO.	123	区 分	継続
【概要】中高生が自主的に音楽、芸術、スポーツ活動、友達との語らいや情報交換、ボランティア活動等を行う場であり、中高生の自主的な活動を支援する場を運営する。									
実 績						予 算			
4 年度				5 年度			6 年度		
中高生センター2施設の運営 開館延日数 東池袋 333日/ 長崎 344日 中高生延利用人数 27,457人 1日平均利用者数 40.5人 中高生からの相談件数 1,650人 未来のトキワ荘プロジェクト 延65人 地域活動参加支援 延243人				中高生センター2施設の運営 開館延日数 ジャンプ東池袋 325日 ジャンプ長崎 345日 中高生延利用人数 25,040人 1日平均利用者数 37.2人 中高生からの相談件数 1,405人 地域活動参加支援 延389人			中高生センター2施設の運営		
事業費 (一般財源)	10,121(9,866)			9,410(9,214)			24,047(13,168)		
	執行率89.4%			執行率 84.3%					
成果指標	地域活動への参加延人数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	160	243	151.9%	250	389	155.6%	300		
活動指標	中高生の延利用者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	21,000	27,457	130.7%	21,000	25,040	119.2%	30,000		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	11,308,000	－	△ 146,000	11,162,000	9,409,632	84.3%		195,516	
備 考	中高生センター管理運営経費(383頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

130	プレーパーク事業〔子ども若者課〕				プラン23 NO.	124	区 分	継続
【概要】子どもが自然に親しみ「自分の責任で自由に遊ぶ」ことができる「冒険遊び場」(プレーパーク)を運営することで、子どもの健全育成の充実と子どもの居場所の確保を図る。								
実 績						予 算		
4 年度			5 年度			6 年度		
池袋本町プレーパーク事業 ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント ふれあい動物園 ポニー乗馬 出張プレーパークの実施 計9回 区立保育園7回 公園ほか 2回 【拡充分】 土補充作業			池袋本町プレーパーク ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント ウォータースライダー 出張プレーパークの実施 計8回 区立保育園3回 区民ひろば 2回 公園ほか 3回 雑司が谷公園倉庫設置			池袋本町プレーパーク ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント 出張プレーパークの実施 公園を中心に実施		
事業費		10,607(5,170)		10,302(5,244)		12,434(7,217)		
(一般財源)		執行率 97.7%		執行率 100.0%				
成果指標	池袋本町プレーパーク利用者数(人)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	32,000	33,695	105.3%	32,000	27,944	87.3%	32,000	
活動指標	出張プレーパーク開催数(回)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	10	9	90.0%	10	8	80.0%	10	
5 年度 事業費	当初予算額		補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	10,116,000		－	187,000	10,303,000	10,302,287	100.0%	5,058,000
備 考	プレーパーク関係経費(381頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

131	青少年育成委員会運営事業〔子ども若者課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	125	区 分	継続
【概要】青少年の健全育成のために、各地区青少年育成委員会に補助金を交付してその活動を援助するとともに、青少年育成委員の資質向上に必要な研修を行う。また、青少年育成委員会連合会に補助金を交付して活動を支援する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・委員の資質向上のための研修を実施。 ・地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 ・地区活動への補助金交付 委員研修1/19(欠席者用にYouTube配信) 「息切れしない活動のヒント」 総会 5/31 正副会長会 計4回 幹事会 計7回			・委員の資質向上のための研修を実施。 ・地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 ・地区活動への補助金交付 総会 5/25 正副会長会 計8回 幹事会 計8回			・委員の資質向上のため、研修会を実施。 ・地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 ・地区活動への補助金交付			
事業費 (一般財源)	6,187(6,187) 執行率 79.1%			7,211(7,211) 執行率 92.9%			7,858(7,858)		
成果指標	地区青少年健全育成活動への住民参加者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	11,700	9,197	78.6%	12,000	28,918	241.0%	30,000		
活動指標	地区事業開催数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	55	31	56.4%	55	61	110.9%	65		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	7,854,000	－	△ 95,000	7,759,000	7,211,337	92.9%		0	
備 考	青少年育成委員会経費(381頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

132	放課後子ども教室事業〔放課後対策課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	126	区 分	継続
【概要】子どもスキップに放課後子ども教室を設け、地域コーディネーターと区の社会教育指導員が連携し、地域住民の参加と協力を得ながら、子供たちに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・22学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、 豊成、朋有、朝日、池袋第一、 池袋本町、池袋第三、池袋、 南池袋、高南、目白、長崎、要、椎名町、 富士見台、千早、高松、さくら ・延実施回数： 917回 ・延参加者数：11,241人 ・社会教育指導員 6人			・22学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、 豊成、朋有、朝日、池袋第一、 池袋本町、池袋第三、池袋、 南池袋、高南、目白、長崎、要、 椎名町、富士見台、千早、高松、 さくら ・延実施回数： 1,255回 ・延参加者数：16,323人 ・社会教育指導員 6人			・22学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、 豊成、朋有、朝日、池袋第一、 池袋本町、池袋第三、池袋、 南池袋、高南、目白、長崎、要、 椎名町、富士見台、千早、高松、 さくら ・社会教育指導員 6人			
事業費 (一般財源)	4,600(1,700) 執行率 39.7%			6,597(2,578) 執行率 57.0%			11,416(3,929)		
成果指標	放課後子ども教室参加人数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	13,000	11,241	86.5%	19,500	16,323	83.7%	19,500		
活動指標	放課後子ども教室実施回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	1,000	917	91.7%	1,500	1,255	83.7%	1,500		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	11,577,000	－	0	11,577,000	6,597,459	57.0%		4,019,000	
備 考	放課後子供教室運営経費(469頁)、会計年度任用職員事務経費(一部)(467頁) 【執行率が低い理由】新型コロナウイルスの影響で人材が不足し、事業実施回数が想定を下回ったことによる報償費の残								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

133	学校開放事業〔放課後対策課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	127	区 分	継続
【概要】児童・生徒の身近で安全な遊び場及び地域住民等の生涯学習、スポーツ、レクリエーションの場として、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 424団体 小学校年間利用者数 341,197人 中学校年間利用者数 72,147人			校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 433団体 小学校年間利用者数 335,867人 中学校年間利用者数 70,839人			校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 437団体			
事業費 (一般財源)		35,392(28,092) 執行率 92.1%		35,563(28,126) 執行率 92.1%		38,157(31,137)			
成果指標	小学校校庭開放利用人数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	100,000	136,049	136.0%	82,000	127,435	155.4%	82,000		
活動指標	小学校校庭開放実施回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	5,500	5,692	103.5%	5,500	5,414	98.4%	5,500		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	38,629,000	－	0	38,629,000	35,562,973	92.1%		7,436,660	
備 考	学校開放事業運営経費(469頁)、会計年度任用職員事務経費(一部)(467頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

134	としま子ども食堂ネットワーク事業〔子ども若者課〕					ア 23 NO.	128	区 分	継続
【概要】区内で活動する「子ども食堂」への情報提供と子ども食堂同士の情報共有を図り、子どもの食の確保だけでなく子どもの居場所としての機能を強化する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・ネットワーク会議開催 計3回7/22・10/21・2/17 ・周知用リーフレット印刷 ・「子ども食堂」及び「子どもの食確保」事業補助金 交付 12食堂 【拡充分】 補助金額への感染症対策経費相当分増額			・ネットワーク会議開催 計3回7/28・10/20・2/9 ・周知用リーフレット印刷 ・豊島区子ども食堂事業補助金交付 13食堂			・ネットワーク会議開催 ・運営事業者対象研修実施 ・周知用リーフレット印刷 ・豊島区子ども食堂事業補助金交付			
事業費 (一般財源)	3,276(△451) 執行率 79.3%		3,590(534) 執行率 88.9%		4,141(2,084)				
成果指標	ネットワーク参加食堂数(食堂)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	27	23	85.2%	25	23	92.0%	25		
活動指標	補助金交付食堂数(食堂)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	15	12	80.0%	15	13	86.7%	15		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	4,132,000	－	△ 92,000	4,040,000	3,590,083	88.9%		3,056,000	
備 考	としま子ども食堂ネットワーク事業経費(381頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

135	子ども若者応援基金運営事業〔子ども若者課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	129	区 分	継続
【概要】困難を抱えた子ども・若者や子育て家庭・ひとり親家庭を継続的に支援するため、区民や企業からの寄附金を基金に積み立て、支援事業に活用する。									
実 績						予 算			
4 年度				5 年度			6 年度		
としま子ども若者応援寄付金 寄附件数 70件 寄附金額 10、652千円 【拡充分】 広報物作成 ・周知用リーフレット、PR映像、バックシート作成 基金活用事業の選定 ・事業提案の募集とコンペティション方式での選定				としま子ども若者応援寄付金 寄附件数 92件 寄附金額 32,077千円 【拡充分】 広報物作成 ・周知用リーフレット作成			としま子ども若者応援寄付金 寄附金額 10,000千円 広報物の作成 ・周知・PR用リーフレット ・PR映像の製作委託		
事業費 (一般財源)	3,048(1,248) 執行率85.9%			581(581) 執行率 89.5%			1,090(1,090)		
成果指標	基金を活用した支援事業の利用者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	500	757	151.4%	1,800	1,901	105.6%	35		
活動指標	基金を充当した事業数(事業)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2	1	50.0%	4	3	75.0%	2		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	650,000	－	0	650,000	581,465	89.5%		0	
備 考	子ども若者応援基金運営事業経費(383頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

136	子ども若者総合相談事業〔子ども若者課〕					アラン23 NO.	130	区 分	継続
【概要】様々な困難を有する子ども若者やその家族を対象に、複雑で多岐にわたる相談に対応するため、他機関や地域と連携しながら、適切な支援に繋げていく。また支援者同士の情報交換やネットワークの構築、地域の啓発等を目的として、イベントやネットワーク会議を定期的開催している。									
実 績						予 算			
4 年度				5 年度			6 年度		
子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・登録相談者数349名 ・本人・家族への支援回数2,263回 【内訳】来所相談 233回 電話相談 257回 メール相談 1,619回 アウトリーチ 107回 同行支援 42回 支援会議 5回 【拡充分】 相談支援員の増員 LINEアカウント構築・運用 相談支援ワーカーの増員				子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・登録相談者数441名 ・本人・家族への支援回数2,623回 【内訳】来所相談 276回 電話相談 237回 メール相談 1,985回 アウトリーチ 101回 同行支援 19回 支援会議 5回			子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・登録相談者数450名 ・本人・家族への支援回数2,700回 【内訳】来所相談 280回 電話相談 240回 メール相談 2,000回 アウトリーチ 100回 同行支援 20回 支援会議 10回 【拡充分】 業務委託人件費増 補助金の減額		
事業費 (一般財源)		11,458(3,288) 執行率 92.5%			12,240(5,026) 執行率 99.7%			12,127(12,031)	
成果指標		新規相談者及び継続登録相談者に対して行った延支援回数(電話、来所、メール、アウトリーチ、同行支援、支援会議)(回)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		1,200	2,263	188.6%	2,500	2,623	104.9%	2,500	
活動指標		新規登録相談者数(人)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		250	349	139.6%	400	441	110.3%	400	
5 年度 事業費		当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源
		12,125,000	－	146,000	12,271,000	12,239,837	99.7%		7,214,000
備 考		子ども若者総合相談事業関係経費(381頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

137	若年女性つながりサポート事業 〔子ども若者課、男女平等推進センター〕					プラン23 NO.	131	区 分	R5拡充
【概要】子ども若者が笑顔で楽しいと思えるような社会の実現のため、気軽に立ち寄れる場所を提供する。困りごとの相談、生 理用品等の無料配布、ものづくりによる交流、コミュニティの形成等、それぞれの子ども若者の感性に合った多様な居場所を確 保し、犯罪や暴力に巻き込まれず、自分が必要とされていると感じられる環境を整備する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・出張相談会24回 参加者数延 221人 【拡充分】 若者等がつくる若者の居場所応援事業 20回 433人 ・若者のための参加型居場所事業 15回 32人 ・若年女性支援の専用サイトの改修 (すずらんスマイルプロジェクトHP)			・出張相談会24回 参加者数延 231人 ・若者等がつくる若者の居場所応援事業 78回 1,572人 ・若者のための参加型居場所事業 106回 146人 【拡充分】すずらんスマイルプロジェクト事業 【すずらんスマイルプロジェクト事業】 ・すずらん・ネット会議の開催 2回 ・学生・学校との連携事業 3回 ・民間支援団体との連携事業 3回 ・企業と連携した取組 7回 ・としま街なかすずらんサポーター数 13 ・ターゲティング広告(2週間程度) 3回 ・各種イベントでの周知活動 ・職員向け研修の開催 4回 ・相談窓口等での生理用品の配布 ・支援リーフレット・報告書の作成			・出張相談会24回 参加者数延 250 人 ・若者等がつくる若者の居場所応援事業 78回 1,600人 ・若者のための参加型居場所事業 106回 160人 【すずらんスマイルプロジェクト事業】 ・すずらん・ネット会議の開催 ・民間支援団体・企業・団体・学校等との連 携事業 ・としま街なかすずらんサポーター数拡大 ・各種イベント連携企画実施 ・関連既存事業の拡充・窓口強化 ・相談窓口等での生理用品の配布			
事業費	8,992(2,504)		14,016(2,020)		14,000(0)				
(一般財源)	執行率 99.8%		執行率 93.4%						
成果指標	居場所参加者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	930	666	71.6%	1,300	1,949	149.9%	2,000		
活動指標	開催回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	50	59	118.0%	200	208	104.0%	210		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	13,000,000	2,000,000	0	15,000,000	14,016,210	93.4%		11,996,200	
備 考	子ども若者課：若年女性支援事業経費(383頁) 男女平等推進センター：すずらんスマイルプロジェクト推進事業関係経費(R5補正～)(235頁) ※令和5年度から「すずらんスマイルプロジェクト事務局」を男女平等推進センターへ移管 ※令和6年度以降のすずらんスマイルプロジェクト関連事業は、男女平等推進センターの「すずらんスマイルプロジェクト推進事業」で実施。								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

138	発達支援事業〔子ども家庭支援センター〕					プラン23 NO.	132	区 分	R5拡充
【概要】児童発達支援センターにおいて、乳幼児の発達上の相談に応じるとともに、発達を促すための療育プログラムを実施する。また、周囲の理解が乏しく、二次障害につながりやすい発達障害を持つ子どもと家族に向けた体制づくりを関係機関と連携のもと実施する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・親子通所グループ 延出席児童数 650人 ・毎日通所グループ 延出席児童数 501人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 延出席児童数 127人 ・発達相談フォローグループ 延出席児童数 53人 ・ケース会議 毎週1回 ・発達相談（契約外）3,047件 ・発達支援利用者数 延4,496人 【拡充分】 ・親子遊び広場発達相談事業 延出席児童数 137人 ・個別専門相談 2,945件 ・言語聴覚士、作業療法士による個別専門 相談 1,815件 (内サテライト枠利用件数 198件)			・親子通所グループ 523人 ・毎日通所グループ 666人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 94人 ・発達相談フォローグループ 71人 ・ケース会議 毎週 1回 ・発達相談（契約外）4,467件 ・発達支援利用者数 延5,615人 【拡充分】 ・親子遊び広場発達相談事業 167人 ・個別専門相談 4,852件 ・言語聴覚士、作業療法士による個別専門 相談 2,761件 (内サテライト枠利用件数 287件) 【補正分】 ・児童発達支援センター開設関連工事 ・調理室修繕 ・整理戸棚等購入 ・消耗品購入			・親子通所グループ 600人 ・毎日通所グループ 500人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 60人 ・発達相談フォローグループ 70人 ・ケース会議 毎週1回 ・発達相談（契約外）5,000件 ・発達支援利用者数 延6,800人 【拡充分】 ・親子遊び広場発達相談事業 160人 ・個別専門相談 5,000件 ・言語聴覚士、作業療法士による個別専門 相談 3,100件 (内サテライト枠利用件数 400件)			
事業費 (一般財源)	28,451(617)		39,470(14,055)		38,084(△1,690)				
	執行率 97.3%		執行率 95.4%						
成果指標	保護者等からの事業所評価：「事業所の支援に満足しているか」の項目に「満足している」と回答した区民の割合(%)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	80.0	86.0	107.5%	80.0	71.0	88.8%	80.0		
活動指標	発達支援事業ケース会議(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	51	49	96.1%	51	52	102.0%	51		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	36,194,000	5,200,000	△ 19,000	41,375,000	39,470,373	95.4%	25,415,421		
備 考	発達支援事業経費(399頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

139	子ども家庭女性相談事業〔子育て支援課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	133	区 分	継続
【概要】配偶者等からの暴力被害者を一時保護し、安定した生活が送れるよう支援する。また、母子・寡婦等の生活全般、様々な困難を抱える女性等または父子、要保護児童に対し、他機関との連携を図り、指導・援助を行い、安全かつ安定した生活が送れる状態にする。									
実 績						予 算			
4年度						5年度			6年度
* 相談件数 11,358件 【内訳】 ・母子相談 7,586件 ・父子相談 98件 ・女性相談 3,611件 ・家庭相談 63件 * 保護人数 44人(同伴児童含む)						* 相談件数 10,442件 【内訳】 ・母子相談 7,208件 ・父子相談 16件 ・女性相談 3,113件 ・家庭相談 105件 * 保護人数 42人(同伴児童含む)			ひとり親家庭、女性の日常生活に関わる福祉全般、配偶者等からの暴力に関する相談について、よりきめ細かい支援を実施する。
事業費 (一般財源)		193(193)				264(264)		309(309)	
		執行率 63.1%				執行率 89.6%			
女性相談件数(件)									
成果指標		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		3,400	3,611	106.2%	3,600	3,113	86.5%	3,500	
緊急一時保護人数(人)									
活動指標		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		65	44	67.7%	60	42	70.0%	55	
5年度 事業費		当初予算額	補正予算額		流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
		295,000	－		0	295,000	264,441	89.6%	0
備 考		子ども家庭女性相談事業経費(387頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

140	ひとり親に対する貸付・就労等支援事業〔子育て支援課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	134	区 分	継続
【概要】ひとり親家庭の経済的自立を援助するための各種資金貸付、就労を支援するための給付金支給を行う。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
・母子及び父子福祉資金貸付 貸付件数 24件 9,337千円 ・母子家庭等自立支援給付金 支給件数 11件 11,258千円 ・養育費の取決め促進給付金 支給人数 7人 122千円			・母子及び父子福祉資金貸付 貸付件数 25件 11,916千円 ・母子家庭等自立支援給付金 支給件数 5件 4,369千円 ・養育費の取決め促進給付金 支給人数 4人 86千円			・母子及び父子福祉資金貸付 前年度と同様に実施 ・母子家庭等自立支援給付金 前年度と同様に実施 ・養育費の取決め促進給付金 前年度と同様に実施			
【拡充分】									
・ひとり親家庭への食糧支援(米5ｷﾛ) 支給世帯 延970世帯									
事業費	15,318(5,402)			4,744(△2,366)			12,421(2,316)		
(一般財源)	執行率 79.2%			執行率 33.0%					
成果指標	ひとり親家庭への貸付件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	40	24	60.0%	35	25	71.4%	35		
活動指標	貸付の相談件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	450	610	135.6%	650	637	98.0%	650		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	14,366,000	－	0	14,366,000	4,744,459	33.0%	7,110,400		
備 考	女性自立援助資金貸付事業経費、ひとり親に対する貸付・就労支援事業経費、ひとり親家庭等援護経費(3)ひとり親家庭支援センター事業経費(389頁) 【執行率が低い理由】自立支援給付事業の利用者が減ったことによる執行残 【特定財源が超過する理由】補助金申請時自立支援給付事業の見込み額を多く見積もったため(令和6年度精算予定)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

141	ひとり親家庭等の子どもに対する学習支援事業 (ひとり親家庭支援事業)〔子育て支援課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	135	区 分	継続
【概要】ひとり親世帯及び生活困窮世帯の子どもに対して、学習面・生活面での支援を実施して学習への動機づけ、学力の向上を目指す。また精神的なケアに重点をおき、自己肯定感の助長・社会性の習得等を促進して貧困の世代間連鎖を防止する。									
実 績						予 算			
4年度				5年度			6年度		
教室型学習支援参加者数 30名 (中学1年生～中学3年生)				教室型学習支援参加者数 20名 (中学1年生～中学3年生)			教室型学習支援参加者数 30名程度		
訪問型学習支援参加者数 21名 (18歳未満の就学者)				訪問型学習支援参加者数 18名 (18歳未満の就学者)			訪問型学習支援参加者数 15名程度		
実施回数 教室型 101回 (週2回開催) 訪問型 725回 (1人50回程度)				実施回数 教室型 99回 (週2回開催) 訪問型 636回 (1人50回程度)			前年度と同様に実施		
中学3年生の高校進学率 100%				中学3年生の高校進学率 100%					
事業費	8,831(2,477)				8,830(2,986)			8,837(2,237)	
(一般財源)	執行率 99.9%				執行率 99.9%				
成果指標	事業参加の保護者の相談件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	110	93	84.5%	110	93	84.5%	100		
活動指標	事業の実施回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	850	826	97.2%	850	735	86.5%	850		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額		執行率	特定財源	
	8,837,000	－	0	8,837,000	8,829,977		99.9%	5,844,000	
備 考	ひとり親家庭等援護経費(1)ひとり親家庭等学習支援事業経費(389頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

142	児童養護施設退所者等支援事業〔子育て支援課〕					ア 23 NO.	－	区 分	補正 新規
【概要】児童養護施設や里親のもとから巣立つ若者に対し、自立時の支度金と給付型奨学金による区独自の経済的支援と、自立前から自立後までの切れ目のない相談支援の両輪により、生活の不安を軽減し、自己実現を後押しする。									
実 績						予 算			
5年度						6年度			
■経済的支援 給付型奨学金1名、支度金4名 ※補正予算により経済的支援を開始						■経済的支援 支度金10名程度、給付型奨学金20名程度 ■相談支援 支援団体への委託により、施設入所中からの訪問相談、支援計画作成、当事者交流事業等を実施			
事業費	1,159(468)					17,397(1,960)			
(一般財源)	執行率 14.0%								
成果指標	措置解除者のうち進学者の2年後在籍・卒業率(%)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	－		－		－		90		
活動指標	経済的支援の申請者数(延人数)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	－		－		－		15		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	－	8,300,000	0	8,300,000	1,158,850	14.0%	691,068		
備 考	児童養護施設退所者等支援事業経費(385頁) 【執行率が低い理由】措置延長等により、当初見込んだ対象者が申請対象外となったことによる実績残								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

143	就学援助事業〔学務課〕					ア23 NO.	136	区 分	継続
【概要】経済的な理由によって義務教育を受けることが困難な児童・生徒の保護者等に対して、豊島区が就学に必要な経費を支給する。生活保護基準の見直しによる、就学援助制度への影響をできるだけ少なくする。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
小学校 1,082名 （内訳）要保護者 36名 準要保護者 1,046名 中学校 629名 （内訳）要保護者 20名 準要保護者 606名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、校外活動費、移動教室費、修学旅行費、卒業アルバム代、体育実技用具費、芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエンザ予防接種費			小学校 1,093名 （内訳）要保護者 25名 準要保護者 1,068名 中学校 605名 （内訳）要保護者 28名 準要保護者 577名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、校外活動費、移動教室費、修学旅行費、卒業アルバム代、体育実技用具費、芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエンザ予防接種費 【拡充分】 修学旅行費（増額分） 支給人数 207人 332千円			小学校 1,126名 （内訳）要保護者 31名 準要保護者 1,095名 中学校 606名 （内訳）要保護者 26名 準要保護者 579名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、校外活動費、移動教室費、修学旅行費、卒業アルバム代、体育実技用具費、芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエンザ予防接種費			
事業費 (一般財源)		179,968(179,371) 執行率 80.5%		127,906(127,554) 執行率 61.5%		108,429(108,020)			
成果指標		児童生徒数に対する認定者の割合(%) ※上段：小学校、下段：中学校							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		13.3	11.8	88.7%	13.0	11.8	90.8%	12.1	
		25.5	23.1	90.6%	25.4	21.7	85.4%	22.0	
活動指標		認定者の人数(人) ※上段：小学校、下段：中学校							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		1,221	1,082	88.6%	1,282	1,093	85.3%	1,126	
		691	626	90.6%	712	605	85.0%	606	
5 年度 事業費		当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源
		208,048,000	－	0	208,048,000	127,905,832	61.5%		352,000
備 考		就学援助費(457頁)							
		【執行率が低い理由】認定者数が当初見込みを下回ったこと及び令和5年度9月から区立小中学校の給食費の無償化に伴う支給額の減							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

144	子ども虐待防止ネットワーク事業〔子ども家庭支援センター〕				ア 23 NO.	137	区 分	継続
【概要】児童虐待に関する関係機関相互の連携を進め、早期発見及び発生防止のために、児童福祉法に基づく「要保護児童対策地域協議会」を設置し、虐待の予防に向けた啓発活動を行う。								
実 績					予 算			
4 年度			5 年度			6 年度		
・実務者会議4回 ・ネットワーク会議 （定例会12回、虐待ケース進行管理12回） ・三機関連携会議（準備10回・会議2回） ・関係機関職員向け研修2回 ・虐待防止街頭キャンペーン1回 ・養育家庭体験発表会(都と共催)1回 ・出張講座(職員向け児童虐待防止勉強会)44回 ・虐待防止に向けた各種見守り支援 ・ヤングケアラー支援（実態調査1回） ・ヤングケアラー職員向けOJT（1回） ・児童虐待対策コーディネーターの配置 （児童相談所OB、警察OB、心理職） ・子どもSOSカード改訂 10,000枚配布 動画配信サービス等 SNSの活用 ・子ども相談 専門相談員配置 ・区民講演会 1回開催 【拡充分】 ・ヤングケアラー支援体制強化事業 （普及啓発研修・実態調査）			・実務者会議4回 ・ネットワーク会議 （定例会12回、虐待ケース進行管理12回） ・三機関連携会議（12回） ・ヤングケアラー支援機関連絡会議1回 ・関係機関職員向け研修2回 ・虐待防止街頭キャンペーン2回 ・養育家庭体験発表会(都と共催)1回 ・出張講座 （職員向け児童虐待防止勉強会)43回 ・虐待防止に向けた各種見守り支援 ・児童虐待対策コーディネーターの配置 （児童相談所OB、心理職） ・子どもSOSカード改訂 10,000枚配布 ・動画配信サービス等SNSの活用 ・子ども相談 専門相談員配置 ・区民講演会 1回開催			・実務者会議 ・ネットワーク会議 （定例会、虐待ケース進行管理） ・三機関連携会議 ・ヤングケアラー支援機関連絡会議 ・関係機関職員向け研修 ・虐待防止街頭キャンペーン ・養育家庭体験発表会(都と共催) ・出張講座 （職員向け児童虐待防止勉強会） ・虐待防止に向けた各種見守り支援 ・児童虐待対策コーディネーターの配置 ・子ども相談 専門相談員配置 ・区民講演会開催		
事業費 (一般財源)	28,451(617) 執行率 97.3%			2,287(1,357) 執行率 82.8%			4,769(2,485)	
成果指標	児童虐待取扱件数に対する改善率(%)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	55	56.6	102.9%	60	67	111.3%	65	
活動指標	虐待防止ネットワーク会議・児相との進行管理会議開催数(回)							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	24	26	108.3%	36	36	100.0%	36	
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源
	2,931,000	－	△ 170,000	2,761,000	2,286,975	82.8%		930,000
備 考	豊島区子ども虐待防止ネットワーク事業経費(一部)(395頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

145	児童相談所管理運営事業〔児童相談課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	138	区 分	R5拡充
【概要】子どもの健やかな成長・発達・自立を保障し、子どもの最善の利益を優先した相談援助活動を実施する。 また、そのための基盤となる高度の専門的な知識・経験の習得に向けた人材育成、児童虐待防止のための普及啓発活動及びシステム管理等を行う。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・虐待相談対応（2か月） 82件 ・愛の手帳進達（2か月） 13件 ・研修 開催 心理関係研修等 13回 受講 特別区研修所 18研修 									

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

146	一時保護所管理運営事業(児童相談課)					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	139	区 分	継続
【概要】児童の安全を迅速に確保し適切な保護を図るため、又は児童の心身の状況、その置かれている環境その他の状況を把握するため、児童の一時保護を実施する。また、一時保護所の適正な運営のため、第三者評価を実施する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・児童の一時保護（2か月） 23件 ・食事提供業務委託（2か月） ・食材購入 1日60食 ・寝具賃借（開設後 2 箇月分） ・外部講師の招聘（2か月）2回 ・職員の研修受講			・児童の一時保護 93件 ・食事提供業務委託／食材購入 ・寝具賃借・クリーニング ・外部講師の招聘 22回 ・戸外行事の実施 2回 ・個別外出 13回 ・第三者評価の検討			・児童の一時保護 ・食事提供業務委託／食材購入 ・寝具賃借・クリーニング ・外部講師の招聘 25回 ・戸外行事の実施 2回 ・個別外出 15回 ・第三者評価の実施 【拡充分】 ・通学支援事業の実施			
事業費	6,981(6,727)		44,250(42,565)		55,699(37,887)				
(一般財源)	執行率 82.3%		執行率 91.7%						
成果指標	一時保護所退所時アンケートにおけるポジティブな回答の割合(%)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	90.0	100	111.1%	90.0	100	111.1%	90.0		
活動指標	子ども会議開催回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	4	4	100.0%	24	23	95.8%	24		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	54,022,000	－	△ 5,756,000	48,266,000	44,250,352	91.7%		1,685,138	
備 考	一時保護所運営経費(393頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

147	家庭養育の体制整備事業〔児童相談課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	140	区 分	継続
【概要】家庭養育の推進に向け、区内養育家庭里親の新規登録を図るための普及・啓発の実施、既存の登録里親に対する相談支援等を行う。また、里親担当職員の育成のため研修等を実施する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
【普及啓発】 ・里親個別相談会開催 2回 ・制度周知用里親リーフレット・パンフレット等広報物作成・配布 ・豊島区公式Twitter等SNSによる配信 【里親への支援】 ・新規登録 1 件 ・登録更新 ・里親委託等推進委員会開催（3 月） ・育児家事援助者派遣 ・里親による相互交流開催（3 月） ・豊島区里親のしおり作成・配布 ・一時保護委託の支援			【普及啓発】 ・個別相談会（11回25組36名） ・出前講座（2月） ・豊島区公式Twitter等SNSによる配信 ・庁舎まるとミュージアム展示（4月期、10月期、11月期～1月期、3月期） ・としまテレビ出演（11月、1月） ・養育家庭体験発表会（12月） ・ミニ養育家庭体験発表会（9月） ・広報物・啓発グッズ作成 【里親への支援】 ・新規登録（養育家庭2、養子縁組里親3、二重登録1） ・登録更新（養育家庭7、養子縁組里親3） ・里親トレーニング、養育体験の開催 ・里親委託等推進委員会開催（6月、10月、2月） ・育児家事援助者派遣 ・里親による相互交流開催 ・訪問支援 ・豊島区里親のしおり現年度版作成 ・一時保護委託の支援（7件6人） ・児童の社会的自立への支援			【普及啓発】 ・個別相談会（12回/毎月） ・出前講座（15回程度） ・豊島区公式Twitter等SNSによる配信 ・庁舎まるとミュージアム展示（6回常設） ・としまテレビ出演 ・養育家庭体験発表会（1回/9月） ・ミニ養育家庭体験発表会（1回） ・広報物・啓発グッズ作成 【里親への支援】 ・新規登録 ・登録更新 ・里親トレーニング、養育体験の開催 ・里親委託等推進委員会開催（6月、10月、2月） ・育児家事援助者派遣 ・里親による相互交流開催（3回） ・訪問支援 ・豊島区里親のしおり現年度版作成 ・一時保護委託の支援 ・児童の社会的自立への支援			
事業費 (一般財源)	13,598(5,454)		42,299(20,752)		48,261(27,264)				
	執行率 88.8%		執行率 89.3%						
成果指標	養育家庭(里親)数(家庭)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	20	20	100.0%	21	22	104.8%	22		
活動指標	里親普及啓発活動の実施回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	6	8	133.3%	10	14	140.0%	15		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	52,216,000	—	△ 4,853,000	47,363,000	42,298,784	89.3%		21,547,000	
備 考	社会的養育推進経費(393頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

148	母子一体型ショートケア事業(ひとり親家庭支援事業)						ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	141	区 分	継続		
〔子育て支援課〕												
【概要】見守りが必要な母子等が一時的に母子生活支援施設を利用し、子育て及び日常生活に関する相談や必要な育児指導、家事指導等の生活支援を受けることができるようにするとともに、母子の心身の健康回復を促すことのほか、要支援家庭の養育状況の把握やケアを目的として、子ども虐待防止につなげる。												
実 績								予 算				
4年度				5年度				6年度				
＜相談対応＞ ショートケア事業相談数 12件 ＜施設利用＞ ショートケア事業利用者数 6件 ショートケア利用延日数 100日				＜相談対応＞ ショートケア事業相談数 11件 ＜施設利用＞ ショートケア事業利用者数 7件 ショートケア利用延日数 153日				保健所、子どもの権利グループ等の連携により要支援家庭の育児指導、生活支援につなげていけるよう昨年同様実施する。子どもの虐待防止のためにも利用者拡大に努める。				
事業費	840(252)			861(240)			990(495)					
(一般財源)	執行率 77.8%			執行率 84.4%								
成果指標	ショートケア利用者を他機関につないだ件数(件)											
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値					
	28	22	78.6%	25	32	128.0%	30					
活動指標	ショートケアの利用延日数(日)											
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値					
	110	100	90.9%	110	153	139.1%	120					
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額		執行率	特定財源
	1,020,000		－		0		1,020,000		860,927		84.4%	621,000
備 考	ひとり親家庭等援護経費(2)母子一体型ショートケア事業経費(389頁)											

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

149	ヤングケアラー支援体制強化事業〔子ども家庭支援センター〕				ア 23 NO.	142	区 分	R5新規
【概要】18歳未満のヤングケアラーへの包括的な支援を実施のため、普及啓発、相談窓口対応に取り組み、支援体制の強化を図る。								
実 績						予 算		
5年度						6年度		
・ヤングケアラー支援 対応家庭数 30件、対象児数 61人、 受付・相談対応延件数 3,444件 ・ヤングケアラー支援普及啓発 職員向けOJT 10回、講演会、研修 3回、 リーフレット作成 10,000部 ・ヤングケアラー支援コーディネーター2名 ・普及啓発研修の実施						・ヤングケアラー支援 対応家庭数、対象児数、 受付・相談対応延件数 ・ヤングケアラー支援普及啓発 職員向けOJT、講演会、研修、 リーフレット作成配布 ヤングケアラー支援コーディネーター2名 普及啓発研修の実施		
事業費	855(△15)					1,065(355)		
(一般財源)	執行率 80.3%							
成果指標	ヤングケアラーに関する相談受付・対応延件数(件)							
	目標値		実績		達成率		目標値	
	3,000		3,444		114.8%		3,500	
活動指標	普及啓発に関する職員向けOJT、講演会等実施回数(回)							
	目標値		実績		達成率		目標値	
	10		10		100.0%		13	
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
	1,065,000	－	0	1,065,000	855,302	80.3%	870,400	
備 考	ヤングケアラー支援体制強化事業経費(397頁) 【特定財源が超過する理由】補助金が概算交付のため(令和6年度精算予定)							